


標 題	農福連携マッチングシステムの課題を抽出		機関名	東予地方局地域農業育成室
年月日	令和5年12月26日	場所	西条第2庁舎	
指導対象	農福に取り組む集落農業法人6法人 西条市農福連携共同窓口（11施設）	連携 機関	JA周桑、西条市、地域福祉課	
普及指導 内容	<p>○農福連携マッチングを推進するため、局予算「農福連携デジタル化支援事業」（R4～5年度）により、農作業受注システム「になうて農福」の試験運用に取り組んでいる。</p> <p>○当室では9月から始まったサトイモ収穫作業と12月末のアスパラガス枝除去作業の対象農家にシステムの利用啓発や発注入力を支援してきた。</p> <p>○当日はシステムで成立した作業の現地確認を行い、依頼書に掲載する内容を検討した。</p>			
結果と今後	<p>○「になうて農福」は利用者毎に登録し、発注入力する必要があるが、入力まで進めた農家は少なく、登録のみで止まった農家が多かった。</p> <p>○システムを活用した農福連携マッチングのためには、農家側の発注入力の負担を軽減する運用について、今後話し合いを進める。</p>			
 <p>アスパラガスの枝を運搬する施設通所者</p>				
担当者	担当係長 池田章恵			